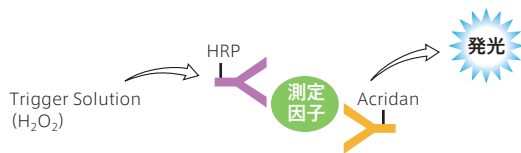


SPARCL Assay を利用した 急性期タンパク質測定キット

MEMO

SPARCL *1 Assay の原理

*1 Spatial Proximity Analyte Reagent Capture Luminescence



HRP と Acridan (化学発光基質) で標識され、異なるエピトープを認識する 2 種類の抗体が、測定因子に結合します。これにより HRP と Acridan が近接します。ここに Trigger solution (H₂O₂) を添加すると、HRP が Acridan の酸化を触媒し、これによって発光が生じます。この発光量は、測定因子の濃度に比例します。

※SPARCL は、Lumigen 社の独自技術です。

SPARCL Assay の特長

- ✓迅速かつ高感度
- ✓インキュベーションは 1 回のみ
- ✓化学発光検出
- ✓洗浄ステップ不要

SPARCL Assay Kit の製品ラインナップ (一部)

心血管関連バイオマーカー	骨格筋バイオマーカー
腎機能関連因子	ステロイドホルモン
免疫毒性関連因子	腫瘍マーカー

急性期タンパク質

COVID-19 患者において血清中の CRP および SAA 濃度が上昇することが分かっており、これらの因子の測定キットは COVID-19 治療薬やワクチンの開発研究に役立つと考えられています。

[Life Diagnostics 社 Web] <https://lifediagnosics.com/covid-19-sars-cov-2-research-reagents/>

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
CRP, Acute Phase Protein, Human, SPARCL Assay Kit	LDI	CRP-SP-20	-80°C 1 kit / 93,000
測定試料: 血清, 血漿			
CRP, Acute Phase Protein, Mouse, SPARCL Assay Kit	LDI	CRP-SP-1	-80°C 1 kit / 116,000
測定試料: 血清, 血漿 (ヘパリン処理)			
CRP, Acute Phase Protein, Rabbit, SPARCL Assay Kit	LDI	CRP-SP-10	-80°C 1 kit / 116,000
測定試料: 血清, 血漿 (ヘパリン処理)			
CRP, Acute Phase Protein, Rat, SPARCL Assay Kit	LDI	CRP-SP-2	-80°C 1 kit / 116,000
測定試料: 血清, 血漿			
SAA, Acute Phase Protein, Human, SPARCL Assay Kit	LDI	SAA-SP-20	-80°C 1 kit / 116,000
測定試料: 血清, 血漿, その他の液体試料			

キット内容: HRP 標識抗体, Acridan 標識抗体, Standard, Diluent, Trigger solution, White SPARCL plate, Clear untreated 96-well plate, SAA dissociation buffer (#SAA-SP-20 のみ)

※測定には別途、ルミノメーターが必要です。

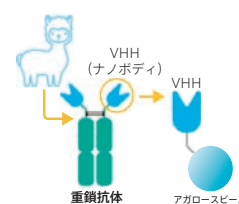
タグ融合タンパク質を 短時間・高収率・特異的に単離できます NanoSelector

1 ステップで細胞ライセートからアフィニティタグ (GFP, GST, RFP, HA など) 融合タンパク質を単離できる、VHH 抗体が結合したアガロースビーズです。

MEMO

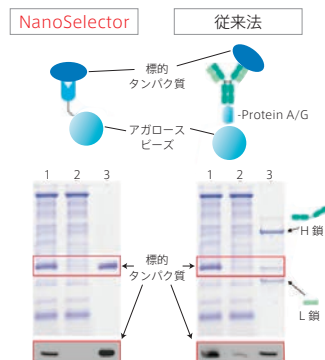
VHH 抗体とは

アルパカなどのラクダ科動物は H 鎖のみで構成される抗体 (重鎖抗体) を有しており、その可変領域は VHH 抗体またはナノボディと呼ばれます。VHH 抗体は通常の抗体と比較して、分子量が小さく、標的分子に対して高い親和性を持ち、ロット間のばらつきが小さいという特長があります。



特長

- 従来の免疫沈降による分離法で見られるような抗体の H 鎖・L 鎖の混入や非特異的結合などが起こらず、目的のタンパク質を特異的にかつ高収率で単離できます。
 - 免疫沈降 (IP), Co-IP, ChIP, 質量分析などに使用できます。
 - ビーズサイズ: ~90 μm
 - 結合能: 20~25 μg/10 μl slurry *2
- *2 製品により異なります。



タグ融合タンパク質発現細胞から抽出したタンパク質画分を NanoSelector または従来法の抗体を用いた免疫沈降にて分離した後、SDS-PAGE およびウェスタンブロットティングを行った。NanoSelector で分離した画分は非特異産物が少なく、高効率かつ特異的に単離している。一方、従来法では H 鎖/L 鎖の混入が確認できる。

品名	メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Nanoselector Agarose (20 tests)			
HUA	HA710003	GFP	500 μl / 67,000
HUA	HA710005	turboGFP	500 μl / 67,000
HUA	HA710006	GST	500 μl / 67,000
HUA	HA710004	RFP	500 μl / 67,000
HUA	HA710007	HA	500 μl / 67,000